

MOBILE SUIT GUNDAM GP01-Fb

FULL BURNERN

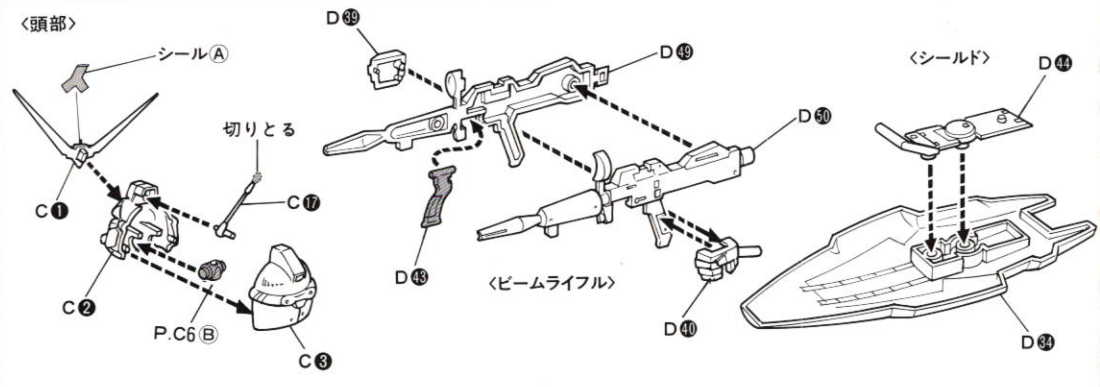
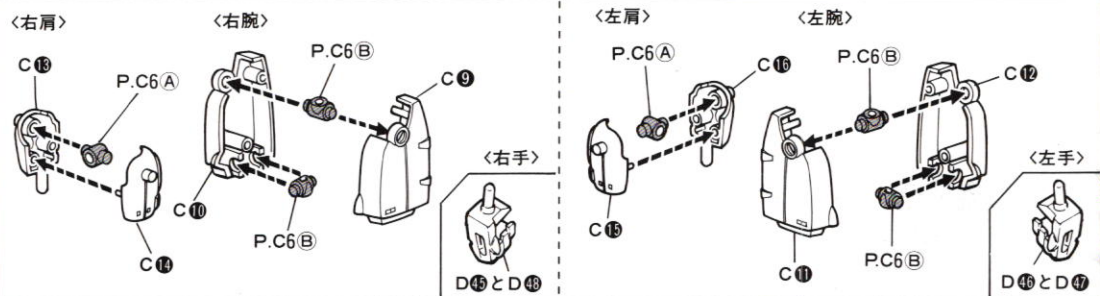
Official Code: RX-78 GP01-Fb/Production Code: GUNDAM GP01 FULL BURNERN
 Height (meters): 18.5/Standard Weight (tons): 43.2/Full Equipment Weight (tons): 71.0
 Generating Power (kilowatts): 2,045/Thruster (kilograms): 45,000×4/13,500×4
 Armaments: 60mm Vulcan Gun×2/Beam Gun×2/Beam Saber×2
 Beam Rifle×1/Shield×1

組み立てる時の注意

- この商品は接着剤を使わずに組み立てられるスナップフィットモデルです。
- 組み立てる前に説明図をよく読みましょう。
- 部品は、番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 部品の中には、やむをえず、どがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。

★組み立てる時には、ノーマル状態とフルバーニアン状態のどちらかを選びます。

■共通パーツ(組み立てた後でも、共通パーツを取りかえれば、どちらにも組み替えができます)



●GP01 ノーマルの状態

① <右腕の組み立て>

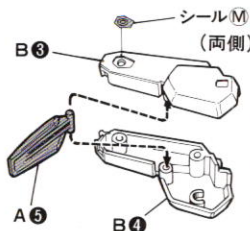


② <左腕の組み立て>

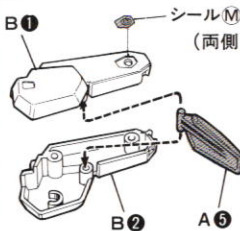


■GP01 フルバーニアンの状態

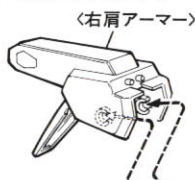
1 <右肩アーマー>



2 <左肩アーマー>



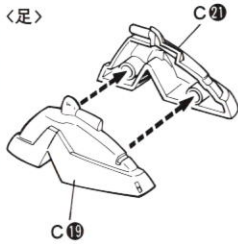
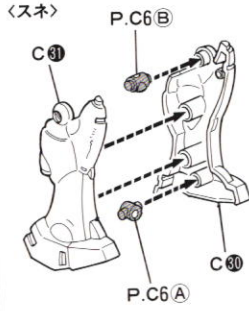
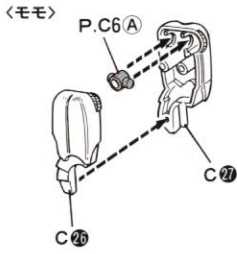
3 <右腕の組み立て>



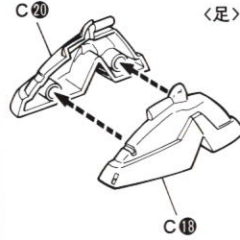
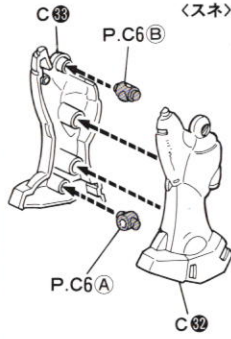
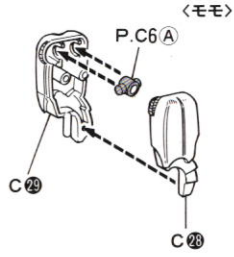
4 <左腕の組み立て>



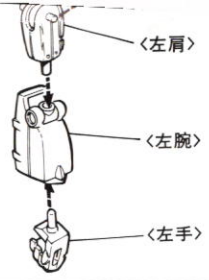
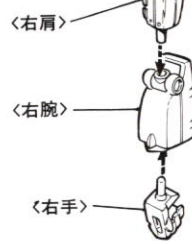
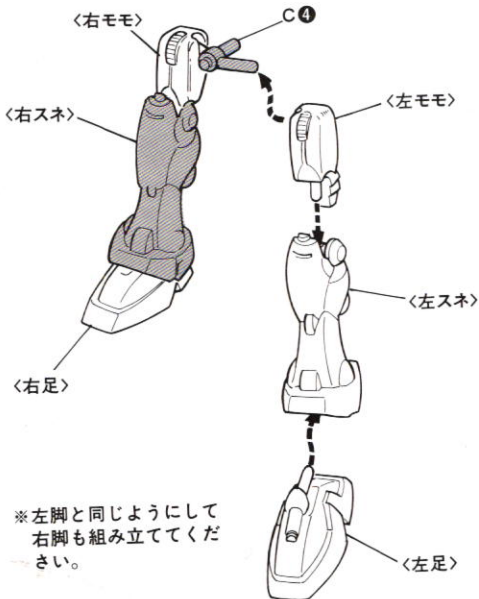
③ <右脚パーツの組み立て>



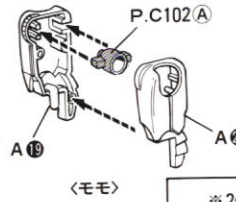
④ <左脚パーツの組み立て>



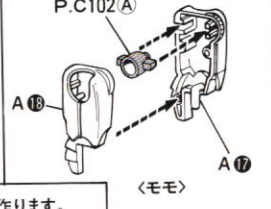
⑤ <脚の取り付け>



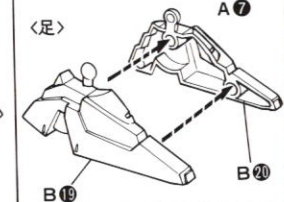
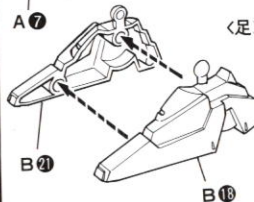
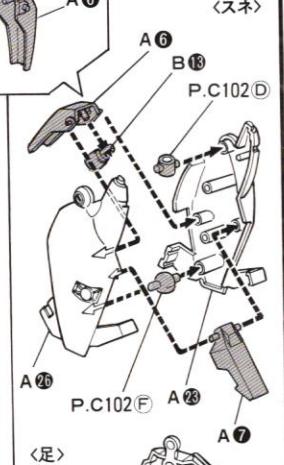
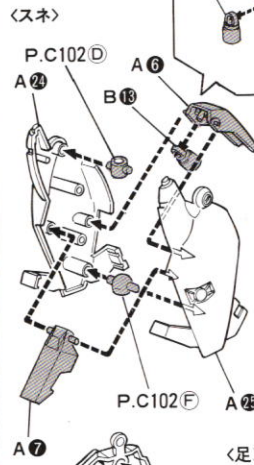
⑤ <右脚パーツの組み立て>



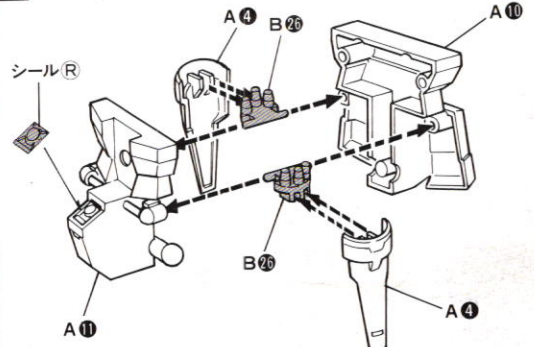
⑥ <左脚パーツの組み立て>



※2個作ります。

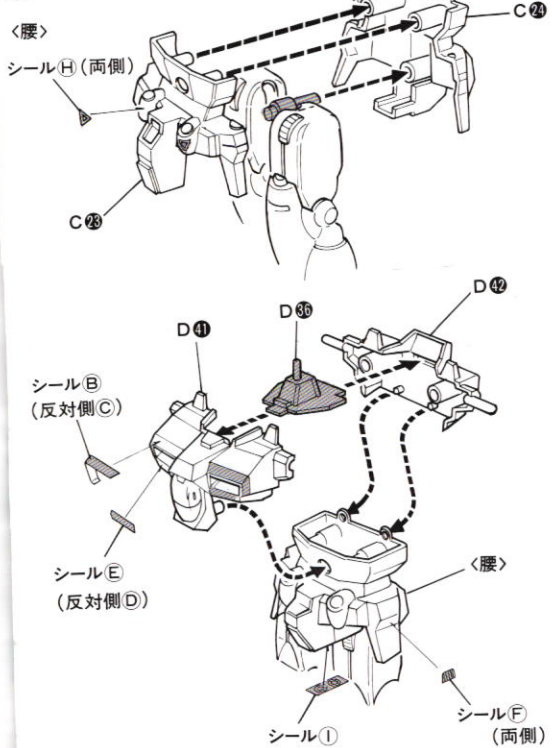


⑦ <腰の組み立て>

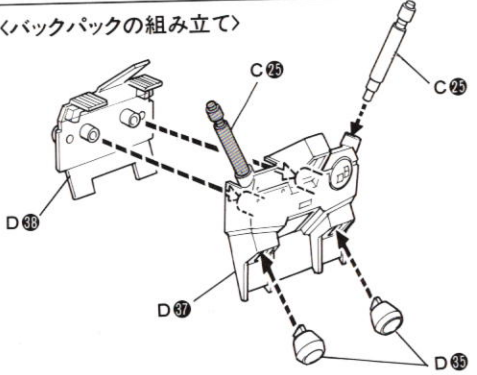


●GPO1ノーマル状態の組み立て

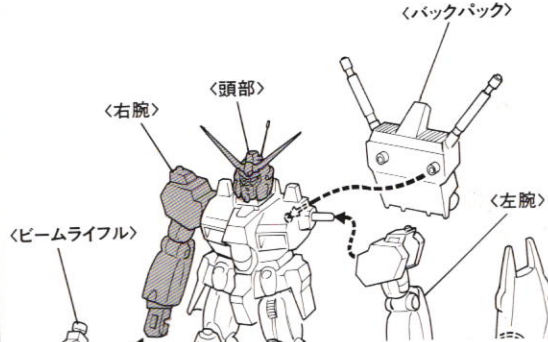
⑥ <ボディの組み立て>



⑦ <バックパックの組み立て>

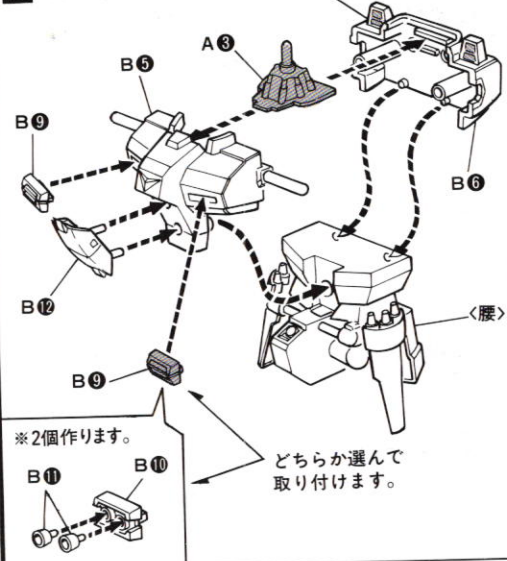


⑧ <GPO1ノーマル状態完成>

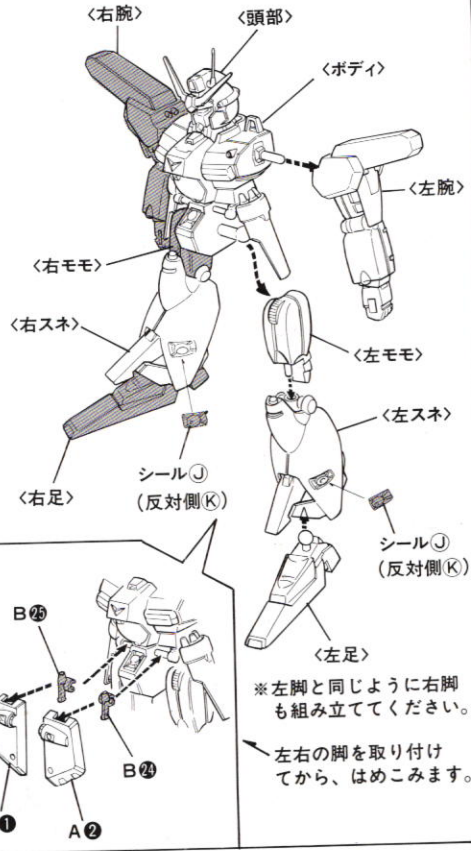


■GPO1フルバーニアン状態

⑧ <ボディの組み立て>



⑨ <腕と脚パーツの取り付け>

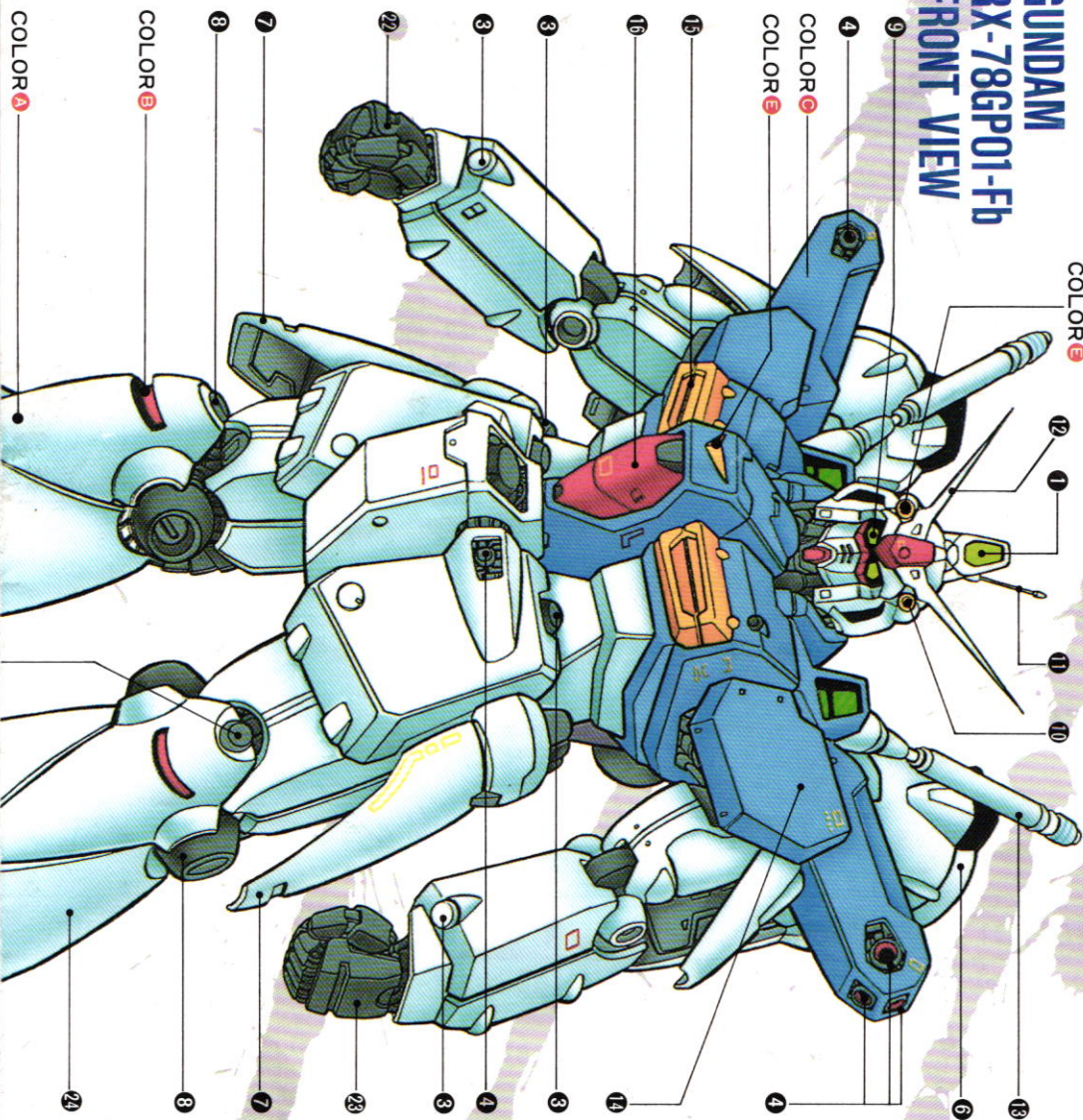


⑩ <バックパック部分の組み立て>

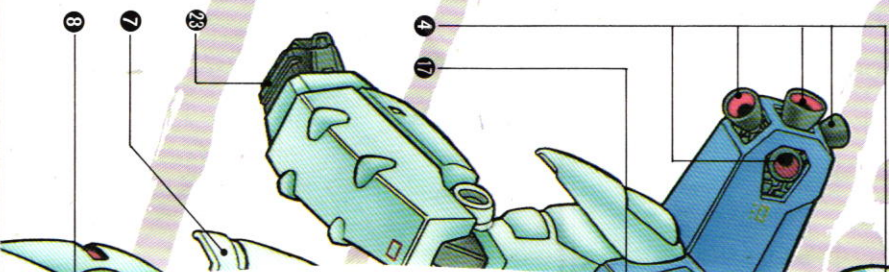


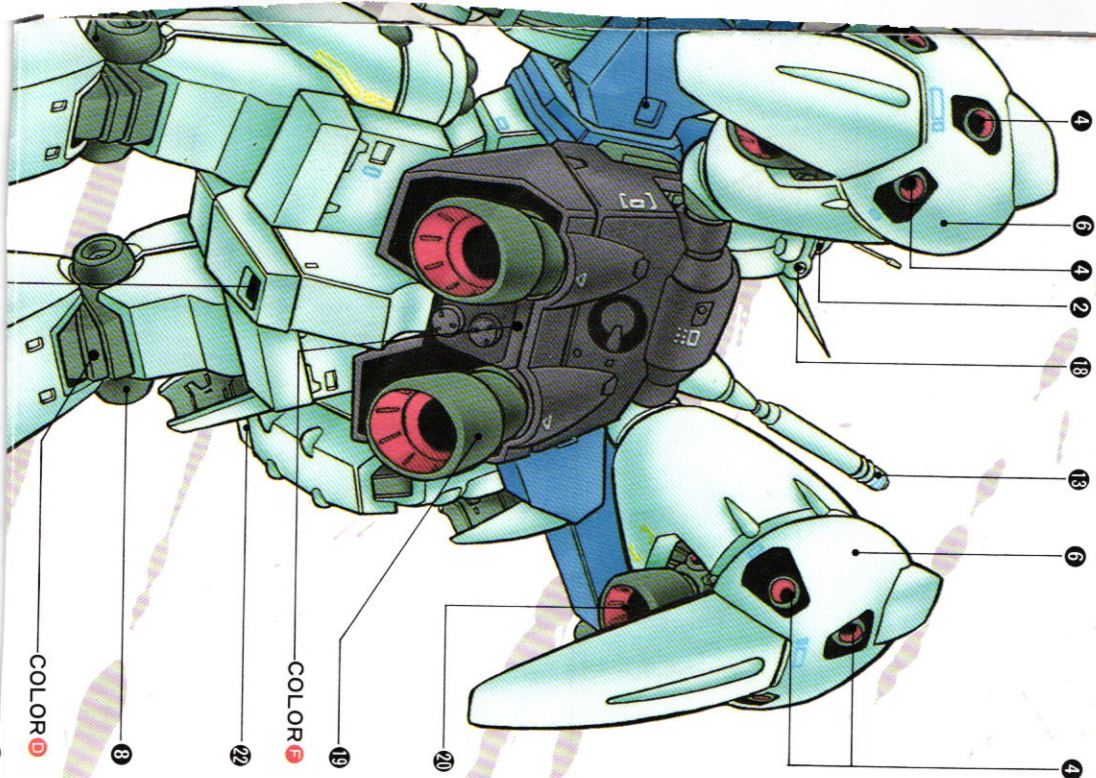
GUNDAM RX-78GP01-Fb FRONT VIEW

COLOR E



GUNDAM RX-78GP01-Fb REAR VIEW





●塗装の注意

COLORING

ボデイ全体に塗装する場合には、イラストを参考にしてください。塗装は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

- COLOR **A** ホワイト+ミディ
アムリアル
(極少量)
- COLOR **B** モンザレッド
- COLOR **C** コバルトブルー+
ライトブルー
- COLOR **D** ニューラル
グレー
- COLOR **E** オレンジイエロー
- COLOR **F** ネービーブルー

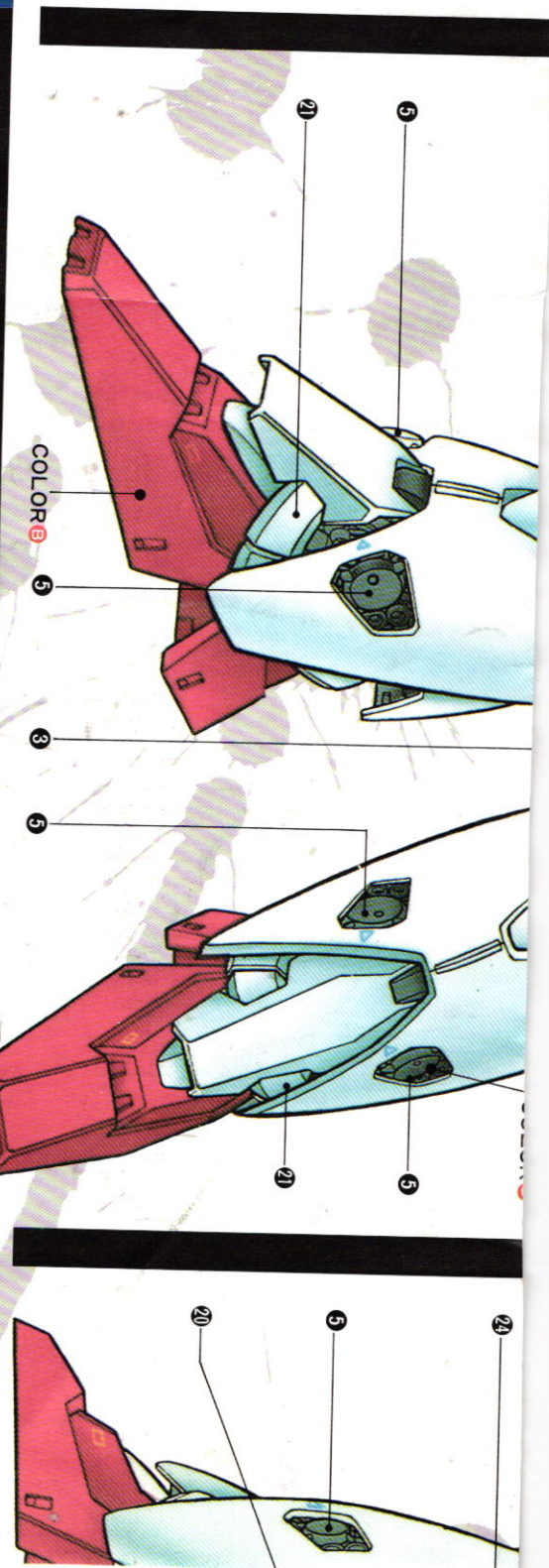
機体各部名称

- ① メインカメラ
- ② リアカメラ/センサー
- ③ サフセンサー
- ④ アポジモーター
- ⑤ サフスタンスコントロールシステム
- ⑥ ユニバーサル・ブースト・ボット
- ⑦ サイドアーマー
- ⑧ ニーゾイントアーマー
- ⑨ デュアルセンサー
- ⑩ 60mmバルカン
- ⑪ モニタリング用ロッドアンテナ
- ⑫ 通信用フレッドアンテナ
- ⑬ ビームサーベル兼ビームガン
- ⑭ ショルダアーマー
- ⑮ リバース・ヌラスト
- ⑯ コクピットハッチ
- ⑰ フウントラッチ
- ⑱ タクト
- ⑲ メインヌラスト
- ⑳ フェーストノズル
- ㉑ アンクルサポーターユニット
- ㉒ マニピュレーター(R)
- ㉓ マニピュレーター(L)
- ㉔ 脚部プロペラントユニット

RX-78GP01-Fb SPEC

形式番号/RX-78GP01-Fb、愛称/ガンダム試作1号機フルバリエーション、全長/18.5m、機体重量/43.2t、全備重量/74.0t、ジェネレータ出力/2045kW、主ヌラストー推力/45000×4、12500×4、姿勢変換/0.8sec、武装/50mmバルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームライフル、ビームガン×2

CORE-FIGHTER II-Fb



MOBILE SUIT

GUNDAM
0083

STARBUST MEMORY

©創通エージェンシー・サンライズ

3

機動戦士ガンダム0083

RX-78GP01-Fb

ガンダム試作1号機-宇宙仕様

(ガンダム・コルバーニオン)

BANDAI 1991 MADE IN JAPAN

ストーリー

解説

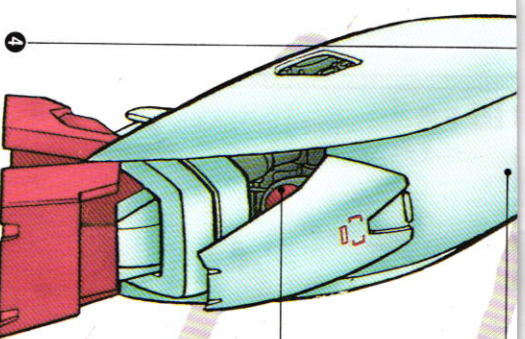
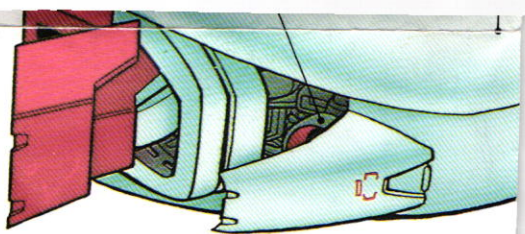
宇宙世紀0083年、オーストラリアの連邦軍基地から、ジオン残党のテラーズ軍によって、核兵器装備の試作MS、ガンダムGP02Aが強奪された。GP02Aには一年戦争時「ソロモンの悪夢」と恐れられたアナベル・カトーが乗り込み、連邦軍基地のMS部隊を一蹴した。宇宙へ逃れたテラーズ軍を追撃する連邦軍のアルビオン隊の前に、ゲルググ・フリーネ部隊を率いるシーマ・カラバウ中佐が立ち上がった。

ガンダムGP01パイロットのコウ・ウラキは、システムエンジニアのニナ・ハーフトンの制止を聞かず、重力下装備のままのGP01で宇宙空間に出撃するが、シーマの乗るゲルググ・フリーネには手も足も出なかつた。コウの軽はずみな行動のためにGP01は壊滅的な打撃を



うけ、稼働不能となってしまう。首都市フオン・フラウンのアナベル・エルクトロニクスで宇宙用に変装されることとなった。アルビオンのクルーも同市で休息を取るが、責の念とヘテランパイロットの那や興味にいたたまれなくなったコは、フオン・フラウンの街で方向くらましてしまう。

元ジオンのエース・パイロット、コウは、彼が秘匿していたMAウラキとケリイとのやりとりの中で自身に戻ったコウの前には、ニナの必死よみがえったガンダムGP01-F



24

ガンダム

20

4



機体解説

ガンダム試作1号機GPO1は、主機のコア・ファイターの機装だけで、宇宙空間での稼働も可能なように設計されていた。そのための機装用の部品設計などは、すでに完了していたのだ。アナハイムのフロン・フライング工場で行なわれた作業は、おおむね以下の通りである。無論、地上における実動データによって補充されているのはいうまでもない。

まず、主機であるコア・ファイターそのものを宇宙用機に換装した。大気圏内用の主翼類はオミットされ、フロランソトタンクと一体化したバーニアポッドに変更され、宇宙戦闘機としても高水準の性能を達成している。また、ボックス時のビームサーベルユニット突入の障害となっていたカバーク機体から取り除かれ、MS形態時でも機体後部を可動させることができるようになり、バーニア・ポッドと併用することで方向転換や姿勢制御に用いられる。この装置は、GPO2Aのフレキシブルスラスターバーニアに似た効果を持っているため、機体全体の運動性、機動性ともに格段の性能向上が見込まれている。また、ビームガ

ンとしても使用可能なビームサーベルユニットは、ジェネレータ出力の向上もあって、MS形態でもビームガンとして使用できるようになっている。機体に装備されたスラスターなどの出力も無重量空間にあわせ、機体構造体の軽量化と共に、フロランソトタンクの増設などをほどこし、作戦行動時間の延長と出力の増大が可能ようにされている。これらの機装は、主に脚部に集中して行なわれており、デザイン上からもGPO1との最大の差異となっている。この部分は増槽とスラスターが増設され、総推力の飛躍的な向上に貢献している。

この機体は、もともとが汎用機でありながらフレキシブルな運用を想定していた機体だったため、これらの機装そのものは原則に行かかと思われたが、なにぶんにも短期間の作業だったため、機装作業に関わるメカニカルスタッフはかなりの負担を強いられたという。ガンダムGPO1-Fbは、GPO1の機装機ではあるが、宇宙用とはいえないから、あらゆる面で以前の機能を凌駕しているため、全く別な機体であるといっても過言ではないだろう。

アライのジャンク屋に転がり込んだ
レ・ウァロの修繕を手伝い、その作
を見つめ直す。そして、アルビオン
の努力によって宇宙用として新たに
(フルバーニア)の姿があった。